

三菱入退室管理システム“MELSAFETY-P”の機能拡充及び指透過認証装置

大江敏男*

Services Extension of Mitsubishi Access Control System "MELSAFETY - P" and Finger Identification Device by Penetrated Light
Toshio Oe

要 旨

小規模セキュリティ向けコンポーネント製品である三菱入退室管理システム“MELSAFETY-P”の機能を拡充し、2008年7月から販売を開始した。また、指の内部組織である真皮層付近の指紋情報を光の透過によって取得する指透過認証装置の2次版(指透過認証装置)を開発したので、本稿で述べる。

MELSAFETY-Pでは次のような機能拡充を行った。

(1) 用途に合わせた非接触カードリーダーや、指透過認証装置などの豊富な端末装置のラインアップ展開と、電気錠コントローラの高性能化によってWebサーバ機能を向上させることで、システム管理機能の拡充を行った。

(2) DIGUARD-NETサポート化によって、映像監視システム、統合ログソリューションとの連携を実現した。

(3) 遠隔監視機能によって、システム機器の異常を“情報センター”で遠隔監視するサービスを追加した。

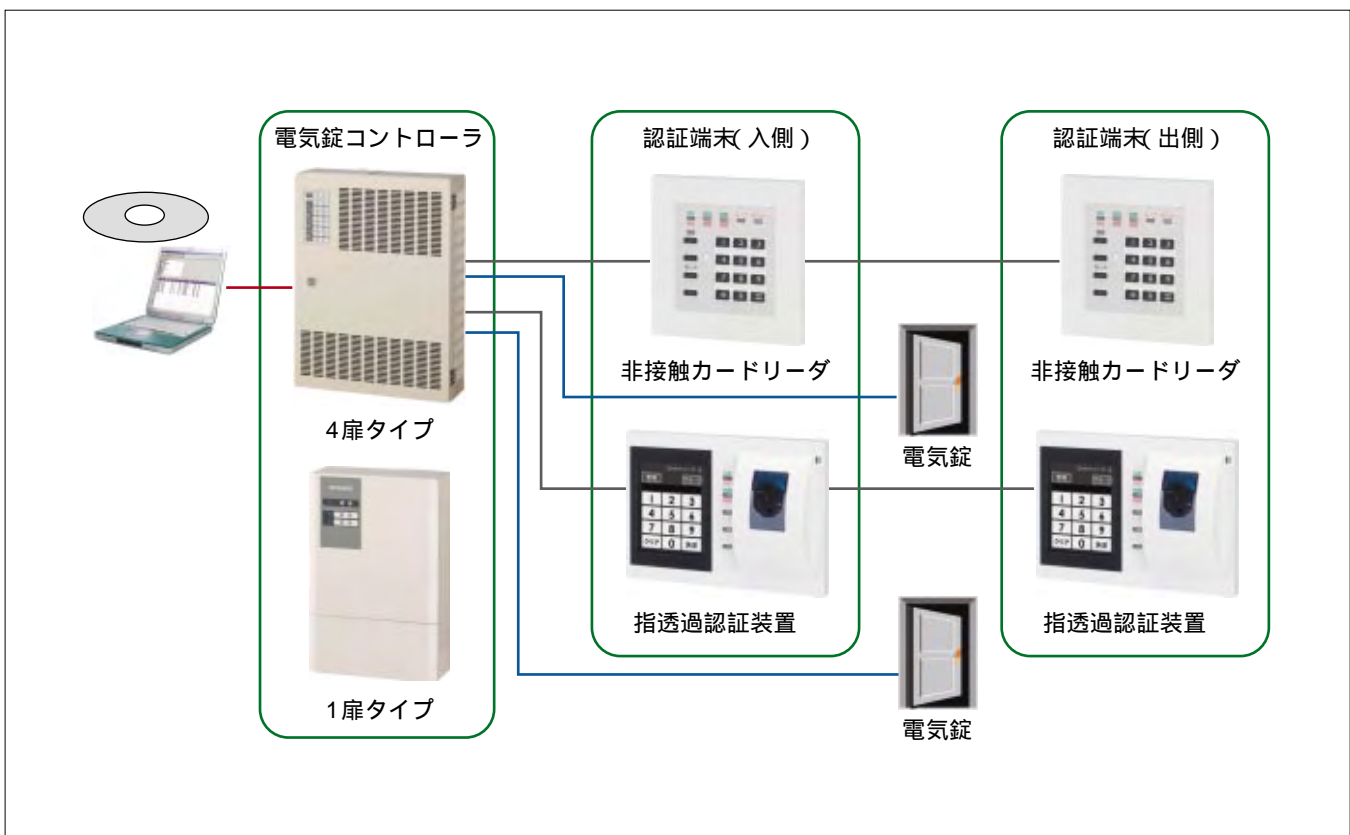
指透過認証装置では、指紋認証モジュールの小型化・高性能化、及び新しく画像合成方式を開発することで、次のような改善を実現した。

(1) 指紋認証モジュール実装スペースの30%削減

(2) 認証性能向上(本人拒否率の50%低減)

(3) 認証時間の30%短縮

また、従来の液晶タッチパネル操作タイプに加え、非接触カードリーダーとの複合認証装置を開発した。



“MELSAFETY-P”のシステム構成例と指透過認証装置(液晶タッチパネル操作タイプ)の外観

ビル内の扉に電気錠を組み込み、扉横には認証端末を設置して、これらを電気錠コントローラで制御する。電気錠コントローラには1扉と4扉に対応した2種類があり、認証端末には、非接触カードリーダー、指透過認証装置のラインアップがある。電気錠コントローラにはWebサーバ機能を搭載しており、パソコンを接続してブラウザで設定変更や遠隔制御、履歴の閲覧・保存を行うことができる。